

# 医療安全標語

1  
安全をつなげる力 広げよう  
【麻酔・集中治療科】

2  
まあいいや わずかな油断が 大事故に  
【泌尿器科】

3  
耐性菌※<sup>1</sup> 適正投与で 減らせます  
【検査部】

4  
飲む前に 用法用量 再確認  
【臨床試験部】

5  
したつもり 見たつもりが 事故のもと  
【救命・総合医療センター】

6  
パニック値※<sup>2</sup> 慌てず焦らず 確・連・報<sup>かくれんぼ</sup>  
【検査部】

7  
パニック値※<sup>2</sup> 医師への報告 意識して  
【検査部】

8  
よく見よう 薬の名前と用法用量  
【中央診療部】

9  
トラフ※<sup>3</sup>みて トラブルなくそう 投与前  
【検査部】

10  
忙しいは理由にならない 丁寧に  
【南病棟7階】

11  
防ごうよ ダブルチェックで 誤投薬  
【手術部】

12  
安全をつなぐ毎日 引き締めて  
【麻酔・集中治療科】

13  
投与前 虎の眼差し トラフ値※<sup>3</sup>管理  
【検査部】

14  
投薬は 急ぐな焦るな 再確認  
【核医学科】

15  
多職種で 繋げていこう 安全の輪  
【臨床試験部】

※1 耐性菌  
薬への耐性を持った細菌のこと  
※2 パニック値  
生命が危ぶまれるほど危険な状態にあることを示唆する異常値  
※3 トラフ  
薬物を反復投与したときの投与前の血中薬物濃度



# 医療安全標語

21 やったつもり 一番危険な思い込み  
【南病棟7階】

20 ちよっと待って 手に持つ薬 その人の？  
【救命・総合医療センター】

19 血培<sup>※1</sup>は 投与前に 採取しよう  
【検査部】

18 みんなで確認しよう  
確かめることは安全への第一歩  
【リハビリテーション部】

17 思い出そう！ くすりはリスクの裏返し  
【消化器・肝臓内科】

16 足し算より引き算考え 服薬管理  
【保健学研究科】

27 職種の垣根越え 皆で作ろう 医療安全  
【検査部】


26 飲む前に 一緒に確認 もう一度  
【南病棟6階】

25 その「くすり」その患者様の「くすり」かな  
「くすり」は時に「リスク」になるよ  
【麻酔・集中治療科】

24 大丈夫？ 慣れた投薬 事故のもと  
【核医学科】

23 勇気を出して ほうれんそう  
【南病棟7階】

22 ダメよ、ダメダメ  
口頭指示は出さないで  
【手術部】



※1 血培  
血液培養の略。血液を採取し、血液中に細菌があるかどうか確認する検査。

※2 5S  
「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰(しつけ)」

30 声出し確認！ 患者の名前と生年月日  
たんじょうび  
【外来】

29 指差し 声出し 急いでも必ず実施  
【南病棟8階】

28 5S<sup>※2</sup>から つながる広がる 看護の質  
【南病棟7階】



# 医療安全標語

36 RI※<sub>1</sub>投与前  
指差し呼称と患者確認 忘れずに  
【中央診療部 核医学検査室】

35 ホントかな ダブルチェックで 事故防止  
【放射線部】

34 6R※<sub>1</sub>指差し呼称で みんなを守る  
【外来】

33 6R※<sub>1</sub>患者も自分の身を守る  
【南病棟7階】

32 目で確認 声で確かめ 心でも  
【麻酔・集中治療科】

31 安全・安心・思いやりで乗り切ろう  
コロナ時代の医療と生活  
【感染制御部】

42 投与薬 ダブルチェックで 過誤減らす  
【検査部】

41 深呼吸 忙しい時こそ慎重に  
【南病棟7階】

40 投薬は ルールを守って 安心安全  
【南病棟8階】

39 忙しい時こそ深呼吸！  
立ち止まってよく確認  
油断の心が事故のもと  
【外来】

38 その症状 しっかり確認 服薬状況  
【東病棟1階】

37 それほんど？ 添付文書で 確認を  
【泌尿器科】

※1 6R＝薬剤投与時の6つのRight  
正しい患者〔Right patient〕 正しい薬物〔Right drug〕  
正しい記録〔Right record〕 正しい用量〔Right dose〕  
正しい投与経路〔Right route〕 正しい時間〔Right time〕  
※2 RI検査＝核医学検査  
放射線を放出する薬を注射などによって投与し体外から  
特殊なカメラで撮像を行い、臓器の形や血流、機能を調  
べる検査。

